

みらいエコリフォームセンター 10月号VOL.46 東雲だより2014

ようやく涼しくなり過ごし
やすい日々となりましたが、
天変地異がこわいですね。



今月のトピックス

給排水設備研究会配管技能講習 特集

- ①9研修会および見学会報告
- ②「JSPE配管技能講習会」報告
- ③荒尾先生寄稿「排水管の点検」
- ④ラボ紹介「パナソニック汐留リフォームパーク」



東証1部上場のお祝いに頂いた
ランの花をセンターの入り口に
飾りました。しばらく楽しめそ
うです。

9月研修および見学報告

9月研修会、見学会の実績をご報告します

- 9/ 3 日設連様見学会
- 9/ 4 東京みらい会様UBSK現調研修
- 9/ 9 インストール研修エアコン施工
- 9/ 11 木活協様省エネルギー講師研修
- 9/ 18 給排水研究会様配管技能講習
- 9/ 19 給排水研究会様配管技能講習
- 9/ 24 東京都様省エネルギー施工講習
- 9/ 26 給排水研究会様配管技能講習
- 9/ 30 日設連様講習用ビデオ撮影会



木活協講師講習



給排水研講習



日設連ビデオ制作



東京都省エネ講習

第13回【JSPE給排水設備研究会配管技能講習】報告

第1日目 9月18日(木) 9時～17時30分 配管用炭素鋼管 (SPG白)
第2日目 9月19日(金) 9時～17時30分 ステンレス鋼管 (SUS)・銅管 (CUP)
第3日目 9月26日(金) 9時～17時30分 樹脂管
場所 みらいエコリフォームセンター セミナー室、実習コーナー

1. SPGねじ配管 (転造ねじ含む)の基礎知識
2. SPGハウジング/グルーピング接合の基礎知識
3. SPGグルーピング接合の実演
4. SPGねじ接合の実演と実習
5. SPG溶接配管の基礎知識
6. SPG溶接配管の実演
7. SPG溶接配管の実技体験



1. ステンレス配管接合法の基礎知識
2. SUSメカニカル接合の実演,実習
3. SUS溶接接合実演
4. 銅配管接合法の基礎知識
5. 銅管硬ろう付実演
6. 銅管はんだ付実演
7. 銅管メカニカル継手実演
8. 銅配管はんだ付実習



1. 樹脂管接合法の基礎知識
2. 硬質ポリ塩化ビニール管接合法
3. 架橋ポリエチレン配管接合法
4. ポリブデン管接合法
5. 三層管配管システム接合法
6. 塩ビ管接着接合法の実演と実習
7. ポリブデン管配管接合実習
8. 架橋ポリエチレン管接合実習
9. 三層管継手接合実習



<http://npo-jspe.org/news/>

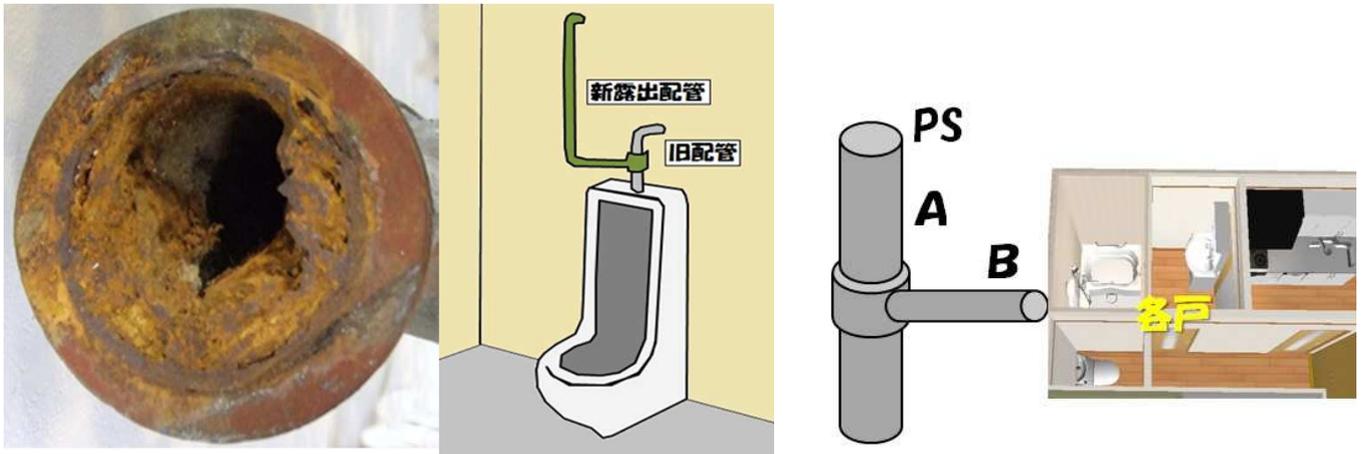
設計と設備工事「 排水管の点検 」

一級建築士 荒尾 博

建物にとってメンテナンスは大変重要です。しかし、日頃使用している設備機器などでもお湯が出ないとか、水漏れなど直接関わる問題は別として、目に見えないところで徐々に錆びたり、詰まったりするような劣化には気づきにくいのも事実です。

また、設備の仕様も建築時期によって違いますし、地域によっても異なることが多いのです。例えば、マンションや事務所ビルでも古い鉄筋コンクリートだと給排水管が鉄筋コンクリート壁に埋まっている場合があります。それが、画1のように詰まっていて、管の中からの対応は管そのものを壊す危険があると出来ず、トイレなどの内壁に露出配管しているケースは、よく見かけます。

例えば、神田や新宿など古くからオフィス街や繁華街だった地域では古いビルが、渋谷や世田谷では古いマンションが多く存在し、配管の多くが錆などで詰まって使えない状態の中で画2のような露出された配管で対応している場合も多いのです。



画1 詰まった配管断面

画2 露出バイパス管イメージ

画3 共用と戸別配管

ここで問題になるケースを一つ考えてみましょう。画3は古いマンションで配管に問題があり、赤水が発生し、流量にも問題がある場合があります。この場合、古い配管をそのまま新たな配管を露出などで施工する場合と、特殊な砂などを圧入することで配管内に詰まった錆などを流し取って、樹脂で内側をコーティングする改修工事などがあります。

ところが、マンションでは画3のイメージのようにPS(パイプスペース)内にある太い配管Aと各戸につながる配管Bがあります。ここで問題なのが配管Aは共有扱いで配管Bは専有扱いになるのですが、マンション管理組合が負担して配管Aを改修した場合、水量や水圧が上がり、生活に使う分には非常に良くなるのですが、その配管Bへ圧力が増すことになるのです。

しかし、配管Aも配管Bも共に老朽化していたわけですから、配管B以降のキッチンやトイレ、洗面、浴室の各配管に劣化等による弱点があると、漏水の原因になることがあるのです。

本当は共有も専有も同時に現況調査して、改修することが良いのですが、マンションには、建築関連法の他に特有の区分所有の規約があり、共有と専有の改修負担について分けて考えなくてはならないのです。改修で専有部に問題があると思われる場合、所有者が自己負担で対応しなければ問題があり、その分を負担すれば、すでにリフォームやリノベーション、リニューアルで専有部を改修している方との問題もあるので難しくなるのです。

実はこの問題、すでに改修が行われているケースでも調べてみると同規定違反になるケースが多く含まれていると指摘している専門家もいるのです。

新築が減ってリノベーションなど単純なリフォームではない場合など、改修もいろいろなケースが出てくる中でこれらの問題を一度考えておかなければならないと思っている今日この頃です。

汐留のパナソニックリビングショールーム東京の1階に「リフォームパーク」ができました。
住まいの夢が実現へと動き出す！
リフォームの発見やヒントが満載の体験・体感型フロアです。

リフォームを成功させるためにまず必要なのは、目的や想いをはっきりさせること。
誰もがイメージしやすい実物大の体験・体感型の展示で、あなたにぴったりのリフォームを見つけてください。

〒105-8301 東京都港区東新橋1-5-1
パナソニック リビングショールーム 東京
TEL 03-6218-0010
開館時間 10:00～17:00
休館日 水曜日、お盆、年末年始



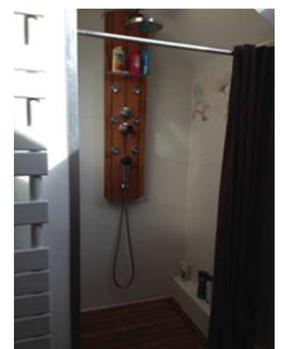
東雲だより10月号”編集後記 ☆ドルチェ☆ ー海外のシャワールームー

みなさんこんにちは。私はつい数日前まで訳あってフランスのフォンテーヌポルトという、とても小さな町の仏人家庭にお世話になっていました。そこはパリのリヨン駅から急行で40分程で、人口が1000人にも満たない非常に落ち着いた町。田舎なだけあってどこのお宅もお庭が広いので、お洗濯物も外に干すことが出来ました。でも、基本こちらではアイロンを掛けて乾かすのが当たり前なので、干し方が……。全てをギューギューに詰めてラックに引っ掛けるんです。だから当然外に出しても乾きが悪い！！

そのお世話になっていたお家の2階はゲストルームのようになっていて、ご家族用とは別のシャワールームがありました。パリの狭いアパートや三ツ星ホテルにあるような質素なシャワールームとは違い、ボディシャワー(?)で前から上からも浴びる事が出来るので、バスタブが無くてもそこそこ満足は出来るような。こちらでは結構贅沢な仕様とされます！そして一般的なプラスチックの無機質な床とは違って、木の温もり満載です。ボディシャワーの基盤も木なので、見た目にも高級感があって良い感じです♪そういえばこういうシャワー、2013年のISHで見たなあ。

このヒーターも結構役立ってくれました。濡れたタオルを引っ掛けておけば翌朝には乾いているので、乾燥機を掛けるまでもない程度の濡れの時はありがたいですね。でもやっぱり思う事は、日本のお風呂文化も洗濯物を陽に当てて干す文化も素晴らしい！という事。お湯にしっかり浸かってこそ体の芯まで温まるし、洗濯物も風に当たって更にふんわり乾くので、あの感覚が恋しいなーっとしみじみ感じる今日この頃です。

佐藤 深雪



高級シャワー



シャワールームのヒーター

お問い合わせは

みらいエコリフォームセンター

〒135-0062 東京都江東区東雲2-9-7 東京配送センター内
TEL.03-3527-5900<代> 営業日▶月～金9:00～17:00 土: 応相談

●お問い合わせは
TEL.03-3527-5628 FAX.03-3527-6070

